



まつもと じゅん

中区・磯子区・金沢区
まちかど
政治版



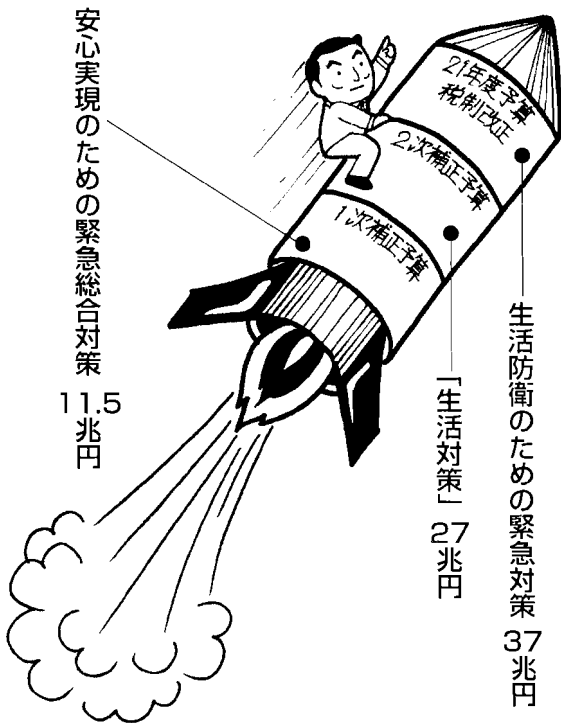
松本純

松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

「2兆円の定額給付金で景気はよくなるの?」

●●そんな皆さんの疑問にお答えします

「総額2兆円の定額給付金でほんとうに景気はよくなるのですか?」。最近、あちこちでこんな質問を受けます。「これをもっとほかの有効な景気対策に使うべきではないですか」という意見も少なくありません。でも、ちょっと待ってください。



「100年に1度」といわれる世界的な経済危機の中で、麻生内閣が昨年10月以降に打ち出した景気対策の総額は、実に75兆円に達します。平成20年度の第1次補正予算で11.5兆円、第2次補正予算で27兆円、そして21年度予算で37兆円です。私たちはこれを「3段ロケットの景気対策」と呼んでいます。

これはほんの1例ですが、政府は派遣切りなどで離職し社宅から退去を余儀なくされた人たちに、雇用促進住宅に入居していただく対策を昨年12月15日にスタートさせました。そのために全国の主要なハローワーク190カ所に相談窓口を設けましたが、この1カ月間に12,263人から相談を受け、実際に2,461件の入居が決定したのです。

昨年暮れ、「派遣村」が大きな話題になり政府に批判が集中しましたが、政府は着実に手を打っていたのです。ほかにも、派遣労働者を正社員として雇用する企業への助成金や雇用創出のための地方交付税の1兆円増額などの緊急対策から、日本の経済構造を根本的に強化する省エネ・新エネの研究開発促進などの中・長期対策まで、景気対策は多岐にわたっています。

「定額給付金」はこうした景気対策のひとつなのですが、なぜかこれだけがクローズアップされ、1人歩きしてしまっただけです。世界的に見ても、アメリカでは昨年、所得による制限はあるものの1人あたり300～600ドル(27,000～54,000円)が小切手で支給されました。オーストラリアでは子供1人あたり1,000豪ドル(65,000円)、台湾では1人あたり3,600台湾元(10,000円)の「消費券」が配布されました。

皆さんは「景気対策のための減税」といえば、有効な方法として納得されるのではないのでしょうか。今回の措置は当初、特別減税として検討されていたものが、より目に見える政策として、1人あたり12,000円の定額給付金となったのです。このことをご理解いただくとともに、景気対策の全体像をよく見ていただきたいと思います。

日本は戦後、危機に遭遇するたびに底力を発揮してそれを乗り越えてきました。敗戦、公害問題、オイルショック、バブル崩壊…。麻生首相は「危機に際して慎重さは必要だが、過度に悲観する必要はない」といいます。危機は新しいものを生み出すチャンスでもあるのです。麻生内閣はあらゆる政策を総動員して、今ある危機と対決します。

松本議員の国会レポート⑤⑧

平成21年

【1月3日(土)】

- 午前 ● 円福寺へお墓参り
- 午後 ● 年賀状のお礼状書き
(箱根駅伝の中継を見ながら)

【1月7日(水)】

- 午前9時50分 ● 昭和天皇20年式年祭(山陵の儀)
- 午後4時 ● 衆議院予算委員会
- 午後7時 ● 東京国税労働組合新春団結旗開き

【1月11日(日)】

- 午前9時10分 ● 羽田空港から韓国へ
- 午後0時10分 ● 国立顕忠院訪問
- 午後1時 ● 韓国経済主要4団体主催昼食会
- 午後3時30分 ● 漢陽大学融合技術センター視察
- 午後4時45分 ● 日韓高校生キャンプ参加者との交流
- 午後6時25分 ● 日韓首脳と日韓財界人との懇談
- 午後7時30分 ● 李明博大統領主催晩餐会

保土ヶ谷駅近く、国道1号線沿いの円福寺に松本家のお墓があります。箱根駅伝のコースにあり、お寺の周辺は各大学の応援団の皆さんでごったがえしていましたが、住職さんのご一家にご挨拶したあと、おみくじを引きました。これが、なんと「大吉」。今年は総選挙の年ですが、争事(あらしい)は「勝つが控えて吉」とありました。まずなすべきことを着実に実行してから、と私は解釈しました。そのことは父や祖父母の墓前にも報告しました。

昭和天皇が崩御して20年目のご命日にあたり、八王子市の武蔵野陵で、式年祭が行われました。天皇、皇后両陛下、秋篠宮ご夫妻をはじめとする皇族方や麻生首相ら約80人が参列しました。天皇陛下が陵前で、「国家、国民をお守りくださり、さらに繁栄させていただきまますようお願い申し上げます」という意味の御告文を読み上げられ、参列者が拝礼しました。私もその末席に連なり、国民に敬愛された昭和天皇を偲びました。

今回の日韓首脳会談で麻生首相と李大統領は、3カ月あまりの間に5回も顔を合わせたこととなります。それだけにお二人の関係は一層親密さを増したようですが、訪韓中には日韓高校生キャンプ参加者との交流の場も設けられました。交流は2004年から行われているようで、日韓両国の参加者から異口同音に「キャンプがきっかけで、相手に対する印象が大きく変わった」という感想が述べられました。麻生首相も頼もしそうに聞いていました。



▲1/10 中区山元町1丁目自治会の新年会はとても盛大でした!



▲1/10 磯子区医師会・医療センターの新年会では医療の課題が話題に



▲1/10 和気あいのふれあいが貴重な打越町内会の新年会にて



▲1/10 「今年もがんばりましょう」山手駅前商和会年賀詞交換会にて

永田町日記 「開国博Y150」へ、カウントダウン開始!

安政6年(1859)に横浜が開港して今年で150年。横浜開港は、すなわち日本の開国です。それを記念するイベントが4月28日から9月27日までの153日間、みなとみらい地区を中心とした「ベイサイドエリア」、横浜駅周辺から山下・山手地区の「マザーポートエリア」、ズーラシアとその周辺の「ヒルサイドエリア」で展開されます。幕開けのビッグイベントは、フランスの巨大スペクタクルアート劇団「ラ・マシ」の横浜初上陸です。高さ10mを超える巨人や象などの動く巨大生物オブジェは、欧州各地でセンセーショナルな興奮を巻き起こしているそうです。もちろん市民参加の手づくりイベントも楽しみです。ただ、祭りに浮かれるだけではなく、常に新しいものを全国に発信し続けた横浜の街と人の歴史を、この機会に振り返ってみたいですね。それを子供たちに伝えていくことも大切なことではないでしょうか。そして、全国から来られる方たちへの温かいホスピタリティー(おもてなし)もお忘れなく。(純)

まつもとじゅん プロフィール▶ 昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ▶ 本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師▶ 本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長など街づくりや地域活動に取り組む▶ 平成2年～ 横浜市議(3期)▶ 平成8年～ 衆議院総選挙で初当選。専門を生かし医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人▶ 平成12年～総選挙で次点落選▶ 平成15年～衆議院2期目。総務大臣政務官に就任。▶ 平成17年～衆議院3期目。総務大臣政務官に再任。三位一体改革、行財政改革など新しい日本の国の形をつくるため奮闘。▶ 平成17年11月～議院運営委員会理事、国会対策委員会副委員長として国会運営等に取り組む。▶ 平成18年9月～安倍内閣で自民党副幹事長に▶ 平成19年6月～自民党横浜市連会長▶ 平成19年8月～安倍改造内閣で自民党副幹事長に再任。▶ 平成19年9月～福田内閣で自民党副幹事長に留任。▶ 平成20年8月～福田改造内閣で自民党副幹事長に留任▶ 平成20年9月、麻生内閣で官房副長官の要職に任命され現在に至る